

令和6年度 静岡県吉田特別支援学校

第1回 学校運営協議会 議事録

- 1 日時 令和6年度5月24日（金）午前10時から正午まで
- 2 会場 静岡県立吉田特別支援学校会議室
- 3 参加者

○委員

【保護者】	畑 和幸	PTA 会長（欠席）
【地域住民】	桐田不二雄	吉田町片岡区自治会長
【学校運営に資する活動者】	藁科 知行	駿遠学園管理組合園長
【学識経験者】	山田 浩昭	浜松学院大学 教授
【地域社会】	木村 祥吾	木村飲料株式会社常務取締役



○学校

校長 伊藤聖子	副校長 松本比呂美	事務長 土戸美樹
教頭 鈴木淳也	分教室教頭 杉本友紀乃	小主事 和田加恵子
中主事 菅野 圭	高主事 田中康暁	肢体訪問統括 安池郁乃
教務主任 松浦ゆか	特別支援教育コーディネーター 岡本広美	

進行：副校長

記録：教務主任

4 内容

(1)校長あいさつ

- ・県からお預かりしている任命状の伝達。
- ・本校は、学校と保護者、地域の方々が力を合わせて学校の運営に取り組んでいくコミュニティースクールであることを説明した。
- ・学校運営協議会委員の方には、人事や学校の運営について具体的な要望や提案をしていただき、吉田特別支援学校をよりよくしていくためにお力をお借りしたいとお願ひした。

(2)会長及び副会長の選出

会長	駿遠学園管理組合園長	藁科知行委員
副会長	PTA 会長	畑和幸委員
地域コーディネーター	吉田町片岡区自治会長	桐田不二雄委員

(3)職員紹介

(4)協議 進行：会長 藁科委員

- 学) 令和6年度学校運営方針について（校長から）
グランドデザインを用いて本校学校経営計画を紹介。
- 学部経営について（各部主事から）

各学部、学部経営資料にそって特に力を入れているところにポイントを絞って説明。

〈質疑応答〉

- 委) 運営の大きな流れを変えないで、中を工夫していくのがよい。しっかりと考えられていると思う。保護者は安心して児童生徒を通わせることができると思う。
- 委) 自治会として支援学校の生徒に自治会の建物を清掃してもらって感謝している。自治会の文化展が計画されているので、見に来て欲しい。町の中に防犯カメラの設置計画がある。具体的に付けてほしいところがあれば伝えてほしい。
- 委) 児童生徒や先生が地域に出て学校が地域を作るみたいな考えがあってもいい。地域課題に生徒が関わっていく時代。次世代の担い手として、どんなことができるか考えたい。生徒は自分が地域を支えている実感をもち喜びを感じられるのではないかな。
- 委) 吉田特別支援学校が開校から 10 年経って吉田町に還せるものは何か考えたかどうか。分教室も地域を担う若い世代は、学園の生徒しかいないので何か考えていかないといけない。何かできたらいいな、と考えている。
- ・令和 6 年度学校経営計画について、出席委員全員の承認をいただくことができた。

(5) 駿遠分教室の紹介

校内参観(本校)

(6) つながり学習(地域連携課より)

- ・ボランティア先生については、3 年間継続して活用。活動の写真を入れた資料をもとに 5 月現在の今年度活動計画を伝えた。
- 委) ボランティア先生も生徒と一緒に楽しめている。これからも紹介していきたい。

